

株式会社 松屋 2016年2月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	6.2	3.0
② 銀座店	6.6	2.4
③ 浅草店	0.8	4.2

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移 (単位:%)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
銀座本店	-6.0	40.8	27.8	26.8	29.1	35.2	20.2	16.4	5.3	5.4	9.0	6.2
松屋銀座	-4.8	44.7	30.4	29.8	32.9	39.5	22.0	18.2	6.4	6.1	10.2	6.6
松屋浅草	-17.5	3.3	0.2	0.1	-5.6	-5.0	-0.2	-4.3	-5.3	-2.1	-5.6	0.8

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店ではバレンタイン催事を8階イベントスペースにて開催。パティシエの来店などの効果もあり前年を上回る実績となりました。部門別では、婦人部門は前月に引き続き前年より気温が高かった影響もあり、コート・ファーカラーなどの防寒用品が不調でしたが、ニットやワンピースが好調に推移しました。紳士部門は、コート含むアウターの動きが前月同様にやや鈍かったものの、マフラー・手袋などの雑貨の動きは堅調でした。免税対象売上につきましては宝飾・時計や化粧品が変わらず売上を牽引しております。銀座店は、11ヶ月連続で前年を上回ることができました。
浅草店	浅草店は、主力の惣菜や婦人服・雑貨が好調に推移、生鮮三品や化粧品はやや不調でしたが、売上は前年を上回りました。

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-5.4	-5.6
婦人服・洋品	-0.2	-0.2
子供服・洋品	2.6	2.6
呉服寝具他	51.9	47.9
衣料品計	1.3	0.9
身廻り品	9.9	9.9
雑貨	12.7	14.7
家具	-5.8	-7.1
家電	10.7	10.7
家庭用品	5.3	4.5
家庭用品計	0.2	-0.7
食料品	3.9	4.8
食堂・喫茶	4.3	4.3
サービス、その他	3.7	0.0
合計	6.2	6.6

商品別概況(銀座店)

\*紳士服・洋品は、暖冬の影響を受け防寒衣料の動きが鈍く、売上高は前年を下回りました。  
 \*婦人服・洋品は、コートやファーカラー等の防寒衣料・雑貨の動きが鈍く、売上高は前年を下回りました。  
 \*子供服・洋品は、子供衣料品が好調に付き売上の全体を牽引致しました。  
 \*その他の衣料品は、きものが好調に推移し、売上高は前年を大幅に上回りました。  
 \*身廻り品は、ブーツ等が不調も、アクセサリが好調に付き、売上高は前年を上回りました。  
 \*雑貨は、インバウンド需要も含め化粧品が引き続き好調に推移し、売上高は大幅に前年を上回りました。  
 \*食品は、和洋酒が好調に付き、売上高は前年を上回りました。